



地域連合

# よこはま

2019年 1月1日

第 214 号

日本労働組合総連合会神奈川県連合会  
横 浜 地 域 連 合

連絡事務所 〒231-0031 横浜市中区万代町 2-4-7  
横浜市技能文化会館 402号

TEL. 045-641-6262 FAX. 045-641-6252

発行責任者 高橋 卓也  
編集責任者 高橋 直樹・柴田 康光

## 年頭あいさつ

横浜地域連合議長 高橋 卓也

あけましておめでとうございませう。

横浜地域連合で議長を務めております高橋です。本年もどうぞよろしくお願ひ致します。

昨年一年間の横浜地域連合に対する皆さんからのご支援・ご協力に心より感謝を申し上げます。

横浜地域連合は2019年も、連合がめざす「底上げ・底支え」「格差是正」、そして「働くことを軸とする安心社会の実現」を横浜の地で実践してまいります。とりわけ、「政策・制度要求と提言」は、働く仲間にとつてとても重要な位置づけにあり、実現に向けて強い意志を持って取り組んでまいります。一方で、街頭行動を中心とした社会への発信にも取り組まします。ピースウィーク行動では核兵器廃絶を求め、防災・減災に向けては、市民一人ひとりが防災・減災に対して意識を高める、高い意識を維持してもらえようように訴えます。連合神奈川の日々の街頭行動としては、過労死等防止や長時間労働の是正、労働相談ダイヤルの活用など、横浜で働く仲間への発信を行います。

また今年は、政治への対応として2つの大きな選挙の支援に取り組みます。4月の統一地方自治体選挙、そして7月の参議院議員選挙です。これまで支援してきた政党が二分されたことにより非常に難しい状況下での取り組みとなりますが、横浜地域連合の基本スタンス

として、安全に安心して暮らせる社会の実現をめざすこと、そして組合員のみならず働く仲間が幸せになることをめざして支援をするということです。連合運動を進めるためにも、働く者の視点に立つて政治の場で活躍してもら

え、横浜地域連合の基本スタンスとして、安全に安心して暮らせる社会の実現をめざすこと、そして組合員のみならず働く仲間が幸せになることをめざして支援をするということです。連合運動を進めるためにも、働く者の視点に立つて政治の場で活躍してもら

今年が亥年ですが、横浜地域連合としては活動方針の実現に向けて「猪突猛進」とならないように、各地区



議長 高橋 卓也

## 平成31年の年頭にあたって

あけましておめでとうございます。横浜地域連合の皆様が健やかに新年を迎えられたことを、心よりお喜び申し上げます。今年も横浜開港160周年を迎え、国際都市・横浜の存在感を一層高める催しが相次ぎます。皆様のお力添えを得て、更なる飛躍につながる実り多い年にする決意です。

8月開催の「第7回アフリカ開発会議」では、過去2回の開催実績を土台に、「アフリカに一番近い都市」として会議の成功と関係強化に貢献します。9月にはラグビーワールドカップ2019TMが開幕し、決勝戦など7試合が横浜で行われます。

2019年が開幕し、決勝戦など7試合が横浜で行われます。同時に「横浜音祭り2019」を開催し街の活気を高め、東京2020オリンピック・パラリンピックにつなげます。「ガйдネットワーク横浜」では「横浜ローズウィーク」を新たに開

催すなど、花と緑を育む心を醸成し、旧上瀬谷通信施設への国際園芸博覧会招致を加速させます。昨年策定した「中期4か年計画2018〜2021」には、これらのチャンスを活かし、将来にわたり、安全と安心、夢と希望を感じられる横浜を実現する決意を込めました。国に選定された「SDGs未来都市」、「自治体SDGsモデル事業」として、あらゆる施策にSDGsの視点を取り入れ取り組みます。切れ目ない子ども・子育て支援、教育の環境と質の向上、地域包括ケアシステムと医療提供体制の充実、健康づくりなどに、引き続き力を注ぎます。障害のある方、生活に困りの方々への支援、共生社会の実現に向けた取組も進めます。また、中小企業や商店街の皆

様への支援、I・TOP横浜、LIP・横浜などを通じたオープンイノベーションの推進により、横浜経済に一層の活力を創り出し、大地震や豪雨などあらゆる災害への備えにも、万全を期していきます。

今年も新港9号客船ターミナルと大黒ふ頭の客船受入施設がオープンを迎え、来年の稼働を目標とする新市庁舎やパシフィコ横浜の整備も進んでいきます。横浜の持続的な成長に向けた重要な一年、変わらぬ御支援をお願いいたします。



横浜市 市長 林 文子

今年もよろしく

お願いいたします

議長 高橋 卓也

議長 代行 的場 信也

議長 代行 加藤 健之

副議長 柳井 健一

副議長 小田 泰司

副議長 山本 洋一

副議長 高橋 徹

副議長 藤本 一雄

副議長 和田 宣行

副議長 高橋 直樹

副議長 沖園 祥生

事務局次長 柴田 康光

事務局次長 武本 英悟

会計 監査 松下 進一

会計 監査 奥津 敏之

東部地区連合議長 渡久地政彦

西部地区連合議長 井上 太

なごさ地区連合議長 秋本 正博

西部地区連合議長 石川 秀明

北部地区連合議長 大島 重利

戸塚地区連合議長 鐘ヶ江 博

書記 内田 栄

# 「2019年度に向けた政策・制度要求と提言」 回答示される!!

12月20日、「政策・制度要求と提言（7月26日提出）」の回答が、渡辺副市長から、高橋議長に手交されました。提出した「要求と提言」は、経済、教育、インフラ政策など53項目に及び、個々の課題について、横浜市から考え方が示された。その後、要求と提言でも改善を求めていた「ハマ弁」の試食会を行い、午後には政策委員会を開催し、関係局から回答の詳しい説明を受けた。

冒頭、高橋議長から「この間の誠意をもった横浜市の対応への感謝」とともに、非正規労働者の増加と格差社会の深刻さ、超高齢社会や外国人労働者受け入れの課題を訴



渡辺副市長（左）から回答を受ける高橋議長



回答式の様子

え、さらなる対応を求めた。つづいて加藤議長代行から「フードバンク・フードドライブへの取り組み」「外国人労働者受け入れに関する課題」「バス停の停止位置の点検と改善」の3点について、

終了後、五役と政策委員で「ハマ弁」の試食会を開催し、意見交換を行った。午後からは「喫煙禁止地区の指定」「貨物専用パーキング・荷捌きスペース」「横浜市の人権施策」「横浜市中期4か年計画」などについて、関係局担当者から、政策委員会メンバーに対して詳しい説明があった。また、夜には林市長を交え、連合神奈川や横浜労福協とともに、毎年恒例の意見交換会を開催した。横浜市からは渡辺副市長、林経済局長、江南市民経済労働部長なども参加した。

## 各地区連合 定期総会報告

### 東部地区連合

横浜東部地区連合は2018年12月14日に富士通株式会社新子安オフィス会議室にて、第24回定期総会及び横浜労福協東部支部臨時総会を合同開催しました。大会議長には

東芝労働組合京浜支部の安藤さん、日産自動車労働組合横浜支部の内田さんを選出し、横浜地域連合の加藤議長代行をはじめ、福祉団体・地域の各級議員の方々を来賓に迎え、祝辞を頂き、総会がスタート致しました。報告事項では2018年度の活動報告・決算報告・会計監査報告が確認され、活動報告では毎年恒例のピースウィーク活動やクリーニキャンペーン、福祉餅つき大会や鶴見区勤労者ふれあい祭りなど「多くの方々に参加してもらったこと」ができました。この報告がありました。続いて議事に入り、2019年度活動方針・予算案・2019年度新役員体制が満場一致で確認されました。活動方針では、真面目に働く勤労者ゆとり・豊かさ・社会的公正を、実感できる社会環境の実現のため、構成組織が丸と一つとして取り組むことを確認し、総会が無事終了しました。



くことを軸とする安心社会の実現に向けて横浜労協東部支部と連携を取りながら活動を推進して参りますので宜しくお願い致します。

### 横浜なぎさ地区連合

横浜なぎさ地区連合は、12月7日（金）にワーキングビア横浜において、第24回定期総会を開催しました。横浜地域連合加藤議長代行、横浜労福協奥山事務局長をはじめ、労働福祉団体等多くの方々に来賓に越えいただき祝辞及び各界から祝電をいただき盛大な総会となりました。総会議案書について次第に、議長団の進行のもと、2018年度の活動報告をはじめ、会計決算・監査報告が行われ満場一致で承認されました。続いての2019年度活動方針（案、予算（案）、役員体制（案）についても審議を行ない、満場一致で承認されました。松下議長挨拶では、11月29日に開催された、横浜地域連合第28回定期総会の新スローガンを取り上げ、今期1項目を追加された7つのスローガンを基本に、政策制度要求、各種レク活動、労福協なぎさ支部と連携をとり、ふれあい交流会、チャリティーゴルフなど各構成組織間と交流を図り



ながら、私たちの働く労働環境の整備、安心して生活できる環境づくりを目指し取り組んで行きたい。また、1項目追加された、統一地方選挙と参議院議員選挙勝利については、組織内・推薦候補者の全員当選を目指し取り組んで行きたい旨強い決意の挨拶となりました。

### 北部地区連合

12月14日、中央労働金庫新横浜支店会議室にて、大変ご多忙の中、多くのご来賓に出席いただき第24回定期総会を盛大に開催することができました。『北部から、働く仲間のつながりを深め、「働くことを軸とする安心社会」につなげよう』のスローガンと、この一年の活動方針、および役員体制などを確認いただきました。役員体制では退任者はおりませんが、柴田さんが副議長から常任幹事となり、新たに横浜市教職員組合の加賀谷さんが副議長に信任されました。この一年も、大島議長を中心に政策制度と地域社会貢献



並びに、組織拡大に向けて活動の進化を目指して取り組んでまいりますので、何卒よろしくお願い致します。

### 戸塚地区連合

横浜戸塚地区連合は、2018年12月18日（火）にゆとりむ日立にて、横浜地域連合高橋議長をはじめ、行政、各級議員など多くのご来賓に参加頂き、「第24回定期総会」を横浜労協戸塚支部第15回総会と同日開催しました。冒頭、鐘ヶ江議長が2018年度活動に対する総括と御礼、2019年度活動に対する更なる協力の依頼を述べ、ご来賓の皆様からは横浜戸塚地区連合、横浜労協戸塚支部の活動に対する御礼、更に期待することなど激励を頂きました。議案では2018年度の活動報告と会計報告、および2019年度の活動方針案と予算案の提案が行われ、満場一致で可決されました。2019年度も災害を風化させない活動、防災・減災に関する活動、政策制度改善活動、子供食堂への支援などを労福協戸塚支部と協力して取り組むことを行います。役員体制においては、組織変更や役員交代などにより、4名の方に新任頂くことになりました。最後に総会スローガンを参加者全員で確認し、2019年度の活動がスタートしました。

